１．件　名：クリアランスの認可申請書に係る面談（２）

２．日　時：令和２年１０月２８日（水）１３時３０分～１４時０５分

３．場　所：原子力規制庁　１０階会議室（音声通話により実施）

４．出席者：

原子力規制庁

原子力規制部　審査グループ　核燃料施設審査部門

長谷川安全規制管理官、志間企画調整官、金岡上席安全審査官、

菅生主任安全審査官、松田安全審査官、鈴木安全審査専門職

電気事業連合会

原子力部 副部長

中部電力株式会社

原子力部 廃止措置Ｇ グループ長、他１名

関西電力株式会社

原子燃料サイクル室（サイクル環境グループ） マネージャー、他２名

中国電力株式会社

電源事業本部（放射線安全） マネージャー、他２名

５．自動文字起こし結果：

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。誤りを含む場合があります。

６．配付資料：

・資料１（事業者から提出された資料）

以上

別紙

時間	自動文字起こし結果
0:00:13	それをちょっと
0:00:20	もしもし原子力規制庁のマツダでございます。
0:00:26	はい。こちらあのメンバーそろいましたので、これから面談を始めさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
0:00:37	よろしくお願いいたします。はい。以前に面談資料をいただいていると思うんですけれども、まずはどうしましょうか進歩状況それともさっきの資料の御説明を後ろの説明をまずだな。はい。
0:00:54	はい。
0:00:56	すいませんハセガワですけれども、
0:01:03	まず資料の説明の前にこっちからちょっと大体言っておこうと思っていて今選ぶだったと
0:01:11	見せていただいてるんですけれども、
0:01:16	超えてるから大丈夫ですか。
0:01:20	聞こえてます。はい。
0:01:24	こちらの標準記載要領っぽいのを作成している一方で、我々も標準的な審査書っていうのを含めて、浜岡の例をとって標準的な審査。
0:01:44	所というのを今週中ぐらいに孔食骨格は作っちゃうかなっていうそういうふうな感覚で、まず今、なので、標準記載要領とて標準審査書っていうのが、
0:02:01	きちっとかみ合うような形になると。
0:02:06	審査が効率的に進められるということで、双方にとってタブそれなりの堀家区が出てくるんだろうというふうには今思っていますので、
0:02:22	それをする中で、
0:02:25	まず、このクリア側で最も重要なのは何か。
0:02:31	いうことを考えていくと。
0:02:38	結局は、
0:02:40	この標準的なものをつくったときに何が変わるんだということを考えると、クリアランス対象物が変化するっていうのが一番大きいところで、その変化によって
0:02:55	測定の
0:02:57	測定器とか、特定の方法が、
0:03:01	変わるだけ。
0:03:04	っていう、そういうことだろうと。
0:03:06	それと思うと、まず外字などが
0:03:11	クリアランスされる物、

0:03:15	こういった例になり使われ方履歴とか、そういうところをきちっと記載をして、そこから考えられる放射性物質
0:03:31	の
0:03:35	核種とか、それから何て言うのかな、汚染とか保護者の仕方っていうのを、まずはですね、基準に当てはめる前にそこをしっかり書くことではないかなと。
0:03:49	いうふうに思って。
0:03:52	今、
0:03:53	そこをどうそこでですねいろんなことを確定してしまえば、
0:04:01	測定とかそういうところがもう見るべき観点が限られてくるんで、絞った形で見れるよと。
0:04:11	いうそういう格好にしたら、
0:04:14	我々で
0:04:17	審査基準結構細かく書いてるんだけど、そんな全部言わなくたって、
0:04:22	良くなってるんじゃないかなと。
0:04:26	いうふうに思って今ですね。
0:04:31	そういうふうな見方が方針だという新車
0:04:35	の枠組み言いよう含めて、審査書をつくろうかなというふうに思っています。
0:04:45	そうすると、皆さんの
0:04:48	標準記載要領というのを、そういうのをいきなりこれ
0:04:55	3 段表とかでなってるんだけど、そういうところから入ってもらって、
0:05:03	もう基準ではなかなか、どこにそれ書くんですかみたいな、あるんだけれども、
0:05:09	そういう物の履歴みたいなものを
0:05:14	しっかり書く。
0:05:16	所振って、そうするとその核種の書くところがあるんだけど、そこに多分繋がるように、なんか、
0:05:27	に入れる必要があるんだろうというふうなふうに思ってますけど、まずお話を踏まえてというか、今の話として、
0:05:39	なんかを動かしていれば言ってもらっていた意見があれば、ちょっと言ってもらいたいんですけど。
0:05:47	どうですか。
0:05:51	というのが
0:05:56	よろしいでしょうか。はい。
0:06:01	まず今日提示した資料はどこまでの議論がまだできてなくて申し訳なかったんですが、今おっしゃられたところは我々もその通りだと思ってですね、大前提としてどのようなものをとりあえず、

0:06:17	下表物にしているのかというところをしっかり説明してあげるの次の国税方向なりがこれでいいということの今説明にも繋がっていくと思いますので、そういったところを重点充填というか、まずそこをしっかり充実させる。
0:06:37	いうことについては、異論がないといいますかおっしゃる通りだなというふうに思います。
0:06:48	そういうことであればまずその部分は一致しているので、
0:06:55	次、ちょっと修正なり検討するときにまたということを盛り込んでもらうと。
0:07:03	いうことでこれよろしいですよね。
0:07:11	続けてちょっと話をすると、まずそこがしっかりすると、さっき言ったように、結局ある対象物が決まって
0:07:23	なんていうのが例えば例示的にいうとこま放射化でお茶多分ほとんど素材からすると、コバルトとその周辺の幾つかしかないんですよと。その放射化っていうのを課さだって別にそんなに高くないと。
0:07:40	とか、そういうことがね、いろいろわかってくるといって、そういう流れを持ってだから測定は測定器はこれでいいですとか測定の方法はこれでいいですか。なんかどういう。
0:07:55	何ていいのかな、この申請書自体に意味がストーリーづけできるはずなんですよ。
0:08:03	だから、ここの基準の当てはめというように全体CEOのストーリーをきちっとした中で、このそれが基準にTOEIC当てはまってますというそういう説明なんだろうと、基準を
0:08:19	手順の細かいところ 1 個 1 個日程それに対応する形でつくるよりも結果指定基準が基準を横目で見つつ、ストーリー立てていただきたいと。
0:08:34	メインいうことが全体のそれが申請書から、そのストーリーが読み取れば、審査というのは、ストーリーが、もともとなるほどねってなれば、あと、ここの
0:08:51	測定だったらばこれでいいよねこの辺の程度でまあまあいいだけのっていう、そういう格好になるんだろうというふうに全体の流れをしっかりした中で記載をしていっていただきたい。それは多分ここのね。
0:09:08	書きぶりになってくるのかもしれないんですけど。
0:09:13	そんなふうに今思っています。
0:09:17	この辺について何か意見あります。
0:09:37	中部電力のほうでございます。今おっしゃられたようなところでですねメリアンの 2／申請の効率化とかっていうことが明確になってくると思いますので、
0:09:54	投じたところの流れをですねまず踏まえた上で、具体的な記載要領済みません、どんなことを書いていくのかみたいなものをまとめていくようにしたいというふうに考えます。

0:10:08	はい。
0:10:10	この辺までちょっと具体的になってこれを作っていただくことになるんで、今会話を踏まえて、現状、
0:10:23	こういうふうな話なんだけれども、1 回今つくったんだけれども、この辺はこうするとかっていうのを踏まえつつ、簡単に説明してもらったらいいのかな。
0:10:34	多分ね、修正をするところがこういうところはこんなふうに書いたらいいと思うとかっていうのを含めて、なんていうのかなとこれが今どのぐらいの今の話を踏まえると、どのぐらいのレベル間にあるのかなっていうところで、
0:10:50	簡単に説明してもらったら、
0:10:53	いいかなと思うんですけど。
0:10:55	どうぞ。
0:11:08	中部電力のプロセスが
0:11:12	今の趣旨に沿ってずっと説明させていただいてもよろしいでしょうか。はい、お願いします。
0:11:18	はい。まず資料ですねそういう意味でいくと、まだ記載要領としてはですね、また全停横断してないと思っておってですね、まず
0:11:31	まず最初の段階として、フクダとか、審査基準で要求されているものを網羅しないといけないというところがありましたので、そこを抽出しましたという団体でございます。
0:11:46	兵働見方としては、その一番左っ側が一つの審査基準でどんなことを予定しているのかということを並べたもので、真ん中のところが、それを踏まえて、認可申請書に、
0:12:02	こういうことを書かなきゃいけないだろうというポイントを掲げました。最後の備考のところが今議会するにあたって、こういうことに議事なきゃいけないんじゃないかというところを書き出したというものでございます。
0:12:19	まだこれクレジットにあるように、4 社でですね、関西 96 日本原子力発電 4 社で集まって
0:12:30	資料のほうをつくり出したところで、またこの
0:12:36	この要求事項の整理についてもまだ途中の段階だというところですけれども、要は検討状況を本日共有するという意味で持って参ったものでございますので、
0:12:55	まず網羅的にこう書いたんですけれども、先ほどおっしゃられたように、当金庫からもともとその一つで、第 5 条での申請書の項目が並べられておりますので、

0:13:11	町立てに従って、それぞれにどういったものを変えていくのかというところを整理したいというふうに思っておりましたが、先ほどあったように、まずはとりあえずの認可申請をしています減衰のみを測定するにあたって、
0:13:31	何を説明すべきかというところのまずストーリーを、
0:13:36	な流れを続けて、それがこの章立てに従って御説明していけるんじゃないかというふうに思いますので、
0:13:48	この政治の後にその各所章ごとにどういうことを書いていくのかっていうところをもう一度まとめ直したいというふうに考えているところでございます。
0:14:00	検討
0:14:02	この表のつくり方としてはですね、ちょっと 1 ページ目は余りにも低いので 2 ページ目のところ、
0:14:14	第 5 条の 5 層とか、或いはどこや規則の条文でございますんでは、放射性物質の精度いい。
0:14:24	第 5 条のほうで要求されて第 5 条の 2 年貼付事業として 500kなたいっていうところ未定の屋上に六条で審査の基準として重要なものであること。
0:14:40	調べなさいよということを書いてあるということと、それに関する審査基準の議会がということで、ここの第 5 条第 5－5 に相当するところで、これらを審査基準を
0:14:58	満足しているということを
0:15:03	認可申請書に書いている。
0:15:05	こういうところをページ整理していきたいというところでございますので、映像、
0:15:12	その系統審査基準に書いてある言葉で説明するにあたってどういったところがポイントになるだろうというところ以降欄に
0:15:23	総合今気づいているところは書いたんですけれども、ここの部分をもう少し充実させたいというふうに考えておりますのでその中で先ほど言ったように、まずは
0:15:39	本店の評価対象物がどういうものであるというところでしっかり説明してそうそういう汚染の状況を踏まえてこうします。
0:15:49	いうようなことがわかるような書きっぷりにしていきたいというところでございます。
0:15:58	内容はまだ検討中のものになりますので、ちょっと全部説明するのは、いただきたいということです。はい、はい。
0:16:09	まずこの 1 ページとか、2 ページに少し
0:16:17	項目を踏まえると、先ほど私が言ったのは、こういうところのここの書き方っていうのが途端に造形額スズキですよ。いいですよっていうだけ。

0:16:33	系統がこうこうですとか勝野も言っても、あんまり意味はなくはないんだけれども、結局、今回例えばカナオカーカナオカノザキタービンを主軸だっけされたりクノ。
0:16:50	どこだった。
0:16:52	と思うんですけどそれも多分BWRで系統がこうなっているんで、通常医者軸のところには、タービンのブレードところから蒸気が入って云々かんぬんしてこういう状態にさらされて、
0:17:10	とかっていうそういうことがね、こういうところから総合して開拓期にそれがこういうところに多分展開されているはずなんですよね。そうすると対象物とかクノ域っていうのもあれなんですけど。
0:17:27	いろんなことが 5 乗とか、それから六級状況かな、非常にやっぱり屋上の冷凍線量評価をする上で重要っていうようなことになってなかってくるはずなんですよ。
0:17:42	だから、単にこれ書いてあるから、適当に書くというよりも、意味を持たして、
0:17:51	意味を持たせたような内容になっている必要があると。
0:17:55	いうそういうことになるんでといったことをこういう観点で書きましょうとか、っていうことでやってってもらうと、とてもいいんじゃないかなというふうに思います。
0:18:15	中部電力のクノでございます。おっしゃるということはよくわかったつもりでおりますが特に条線とか放射化汚染とかいう話になったときに検査官青線がどの程度なかったみたいなものっていうのは、
0:18:33	また 2 の使用状況だとか、補正の仕方のところの説明でほぼ映像、説明できてしまうようなことになると思いますので、そこの部分を
0:18:47	今意味のある内容にしていくということかなというふうに考えております。はい。そうするとね、多分条以降の具体的なところになると、絞って記載すればいいだけになるはずなんですよ。
0:19:05	だからどんどん申し絞って関係ないのはもういなくていいっていうことになっていくんで、それぞれ分けしていなかったことじゃなくて、これこれこういう理由で見る必要がないということに最初の段階で得たとスクリーニングしてしまえばいいというそういう考えになって、
0:19:24	この辺をですね、しっかり書くことが重要かなっていうふうに思います。
0:19:39	それだけでも大体終わって、
0:19:47	だとする。
0:19:50	これ言うと、
0:19:58	あと私からは大体基本的にはそういうことで、これ我々も今この審査の観点から審査長の標準的なものを

0:20:14	今もうすでに作りかけているんだけれども、それとこの 5 次に次回皆さんがこれのリバイス版というか、今日の話を踏まえて、もうちょっと考えてきてもらえればそれを層厚である程度、
0:20:31	自分たちで見つつ、会話ができるんじゃないかなと思ってそれが 11 月の国保課の週ぐらいのどっかでできると思うわステップ進むんじゃないかなと思ってるんですけど。
0:20:45	いかがですかあんまり今 9 日の手術でも 9 日にやるということではないけどね。
0:20:57	はい。
0:20:59	もう少し時間いただくわけにはいかないでしょうか。中部電力のクノでございます。時間は別に後もう 1 週間ぐらいやっても 1 週間ぐらいだけど、これね、別の話からすると今の浜岡の申請でてるじゃないですか。
0:21:17	はい。別に当てはめて個別の新しい最初解決できるようなもんなんですけど。
0:21:23	それできちゃうから。
0:21:25	浜岡は早く下げちゃうよと。
0:21:33	いうそういうね堰価値な感覚なんだけど。
0:21:40	NRC浜岡のパターン当てはめちゃうと、それから基本的にはなんかできてそうではもうちょっとお時間を持っていたときにもう一周ぐらい。
0:21:55	中部電力のクノでございますが、今系統警察署ああいうのを我々受ける申請書の記載要領というのと、今NRAさんのほうで減損していただいてるこの審査書の容量というのは、
0:22:14	もうできた上で、この浜岡の審査書っていうのが 1 回目の一つ、最初の適用で 10 形で診察するというそういうような流れになってくるということで、それぞれちょっと違って、
0:22:31	それ標準要領っていうのは、浜岡の審査書がね、ある種そのものの
0:22:37	だからそういったはねもうほぼねざっくり今週来週ぐらいではできちゃう。
0:22:47	申請書なくても審査庁なんかできちゃうからさねさっき言ったように物がこういう物だっていうのがわかってて、皆さんの今もらってる申請書からするとこんな感じだよねっていうの記者ね。
0:23:00	なので次のときには幅野審査書できちゃってるよね。
0:23:06	審査書そのものっていうかあんなんだけどね。もちろん。
0:23:13	我々はねそんなスピード化。
0:23:19	そこの基本的なところを説明してしまえばそれは標準的なものができちゃうんで、層準的なものをPWRのタービンの家時空のケースということになっちゃうわけだよね。

0:23:39	MELBといったパターンから基本的に一緒だと思うから。
0:23:44	そんなもんなんだよというかそんなもので、クリアランスやってはないと皆さんもさ、サクサクできないでしょ。
0:23:55	だから、何か大所高所に構えなくてもいいんだよね。皆さんはね何社か集まっているからとの調整が大変かもしれないけどさ。
0:24:03	どっかの人がちょっと汗かいていただいた 2 ヶ月でできるんじゃない。
0:24:25	それから、
0:24:27	すみません中部電力の近藤でございますが頑張らないといけないというのは十分承知しておるんですけれども、ちょっと
0:24:41	日程についてはですね、
0:24:44	中旬ぐらいでお願いできないでしょいすよ。いろんな諸事情があるでしょうから、そのぐらいに別に適用期限は要らないけれども、そのぐらいまでには、
0:25:00	やっていきましょうよね。こういう話っていうのはさ、お互い今随分メリットがあるとすると勢いよくこうやったほうがいいわけで、その中で一番最初の人はねどうしてもねやっぱ汗をかかないといけないのよ。
0:25:18	そのあと短時間で活動をね、やっちゃうと、これずっと何ヶ月でやってるような話だ絵となって基本計画作っちゃうぜっていうとこだった。
0:25:33	そうすると、みんななんかね周りの人が安心するんだよ。
0:25:37	それそれとあわせてその旨記載要領と、
0:25:41	合わせると、電力は標準のやつが何となく浜岡出てきました。
0:25:48	基本ができますって、審査書のそういう審査要領みたいなものも一緒にでき上がったわけでそれを当てはめたのが、浜岡でそうなような品種を今描いてるんで。
0:26:03	それはもう当然ね。もう年内だよね。
0:26:12	今ね等をくうの工程とかそういうイメージなそんな感じで、だから、
0:26:21	そこに差し支えがなければ、こんなイメージでどうですかという、そういうことなんですけど。
0:26:59	はい。
0:27:14	すいません。中部電力の河野でございます。見直せ流入については理解いたしましたが、他の
0:27:27	事情を申し上げておいた方コメントいただいてですね、補正申請補正の内容ですね検討してるところになりますので、それぞれ弾性並行でやるということになりますので、何とか今のスケジュール祈るように、

0:27:47	頑張っていきたいというところでありますが、ちょっとそういう意味でいするタイムリーにできないということもあるかもわからないので、承知おきいただきたいというところでございます。
0:28:01	今もちろんそうそれで予定全体像、このぐらいでやろうよっていうだけなんですけど、今のね浜岡のいろいろコメントが出してくれと申し上げないんだけど、1個 1 個の個別の
0:28:17	いうところまで今把握してないんだけど、本当に必要かどうかっていうのもやっぱりあってね。
0:28:24	こういうことをやっていくと、本当に意味のある質問コメントをしているのかっていうところもあって、全部の回答もう少し高くなってるんじゃないけどとか、回答の仕方が変わってくる可能性もあるんですよね。
0:28:39	だからそんなのもだから審査も複数やりながら、以降、全体をね、並行して進めるのがいいんじゃないかなということで、家でも早く終わりたいでしょうからはそういうぐらいで頑張りましょうといってその結果としてね、別に年明けだって目的に、
0:28:58	何か責めるわけでもないし、そういうまあまあそういうことなんですよね早めにこんなお話あったほうがいいんじゃ。
0:29:06	いうだけで、
0:29:08	水素濃度ぐらいいですよ。
0:29:11	だからみんなねここんだけのミナミね、人が集まってるんだから、頭数それなりにいるはずですし、
0:29:22	それぞれの皆さん力量持ってるから、やる気んなっちゃうとできるんじゃないぐらいの話です。
0:29:31	結構多くせっかくだから早く話したいっていうだけです。
0:29:35	他の仕事もあるし、都市年内はね以外的にはならない。
0:29:41	皆さんもご存知のように原燃に問う出してね電力さんをフクダしてるからあれだと思うんだけど、そのままこういう暇なうちにこんなのが片付けていなかった目標数字と
0:29:56	そのようにしたほうがいいんじゃないかなというのはそうそういう程度で、
0:30:04	中部電力のクノでございます
0:30:08	スケジュール感としては年内を目標にまとめるという方向で
0:30:15	検討進めていきたいと思います。
0:30:23	1 点確認させていただきたいんですが今細かい話になってしまうんですけれども
0:30:32	でき上がりのそのイメージといいますか本部今こういった

0:30:37	比較表というか共同形でまとめているんですけれども、こういった時仕上がりのイメージみたいなものっていうのは何か今の例のほうでも何か議論しているようなことっていうのはあるんでしょうか。
0:30:57	仕上がりに皆さんの成果品の仕上がりイメージは皆さんが使いやすいようにすればいいと思ってるんで、こちらが何か指示することはないです。
0:31:15	これは要するに使う側の問題だから、
0:31:19	それはそれは 50 にしたらいいと思います。
0:31:23	承知いたしました。
0:32:32	もしもし規制庁の町田でございます。
0:32:36	ではちょっと本日の面談は一旦これでcore稟議したいと思ってるんですけども次回にちょっと面ダーッについては、調整は何かレジデントイシイ様にやっていただいてマツダにご連絡いただけるという認識で大丈夫でしょうか。
0:32:57	電事連の石井です。承知いたしました。
0:33:00	11 月の 16 の集という意味だと思うんですけどもそれでもまあちょっと早いタイミングで接近していただければと思っております。
0:33:13	はい、承知いたしました。
0:33:16	それでは、特にそちらから。
0:33:20	なければこれで会議室を閉じさせていただきたいと思います。
0:33:36	はい。
0:33:47	中部電力の工藤でございます。本日はどうもありがとうございました。
0:33:53	ありがとうございました。ではあの特になさそうなので会議室で開催させていただきます。失礼いたします。
0:34:00	ございました。
0:34:04	はい。